

# 森林環境基礎調査

## 報告書（概要版）

令和元年 9 月

千葉市

# 1. アンケート調査

## 1.1 森林所有者アンケート調査

個人・法人を問わず林地台帳の所有者情報が満たされている千葉市内の森林所有者 7,561 を対象に、森林の管理状況や、今後の管理などについての意向を把握するため、アンケート調査を行った。

	意向及び課題等		検討すべき対応
1)	○アンケートの発送について ✓ アンケート未達者の割合が大きい。 ✓ 死亡者宛に届いている。 ✓ 森林を所有していない方に届いている。	→	林地台帳の精度向上
2)	○森林の管理状況について ✓ 管理をしていない方が 7 割であり、理由として「人手がない」「費用がかかる」が上位。 ✓ 自身が管理を行う方のうち、半分以上が「後継者がいない」	→	森林整備の人材育成・担い手確保
3)	○森林の所有意向について ✓ 半数が「手放したい」又は「転用したい」。 ✓ 「経済林」としての所有を望む方はわずか。	→	森林所有者の管理の意向確認(集約)
4)	○伐採した木材の利用について ✓ 「売却」「自ら利用」はわずか。	→	木材利用の用途拡大 木材搬出の支援

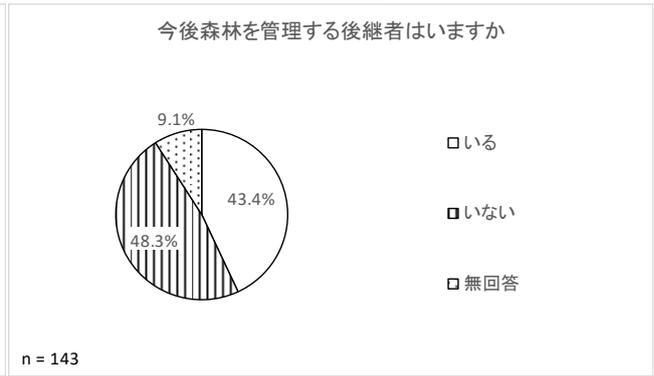
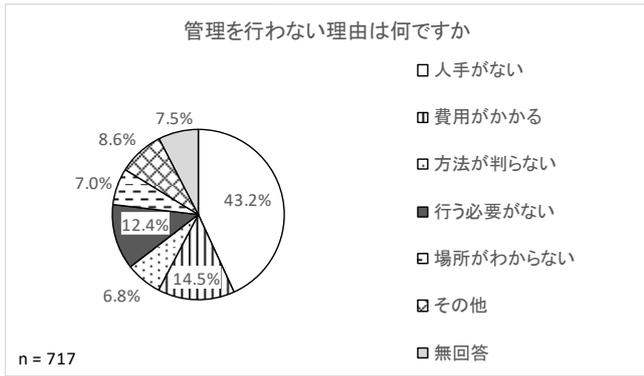
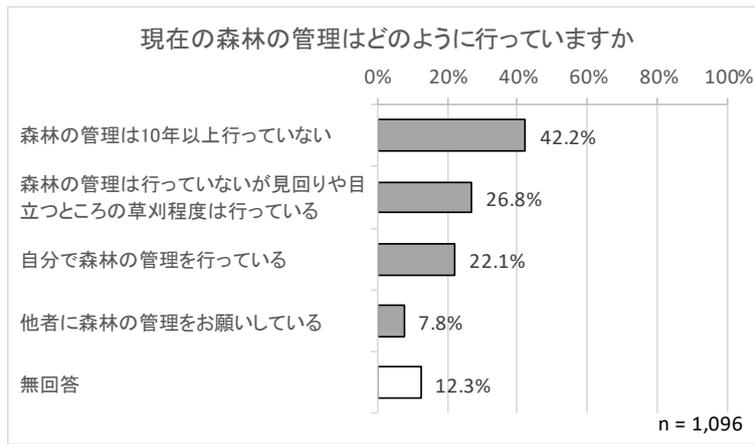
1)

アンケート回収状況

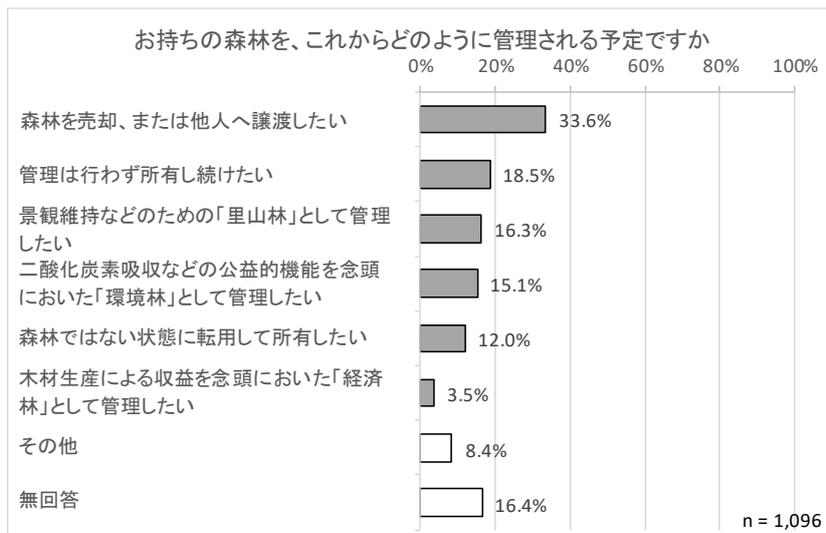
アンケート発送数		7,561
アンケート未達数		1,480
調査対象者数		6,081
回答（返送）者数	郵送	1,122
	Web	30
回答（返送）者数計		1,152
回収率		18.9 %
無効回答数※		56
(理由内訳)	非所有	31
	本人死亡	12
	譲渡・用途変更済	8
	記入なし	5
有効回答者数		1,096
有効回答回収率		18.0 %

※属性のみ回答しているものも無効回答として扱っている。

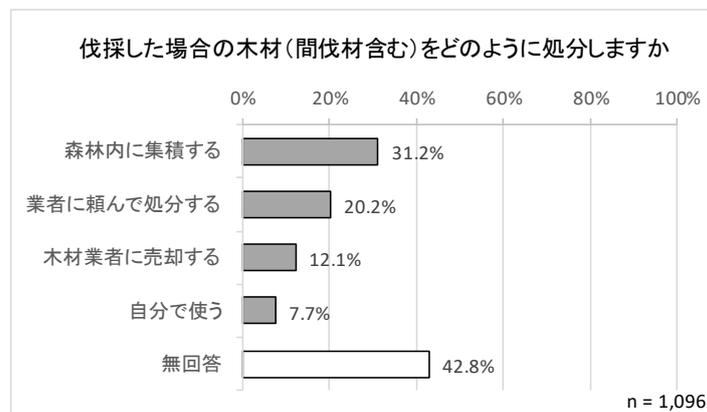
2)



3)



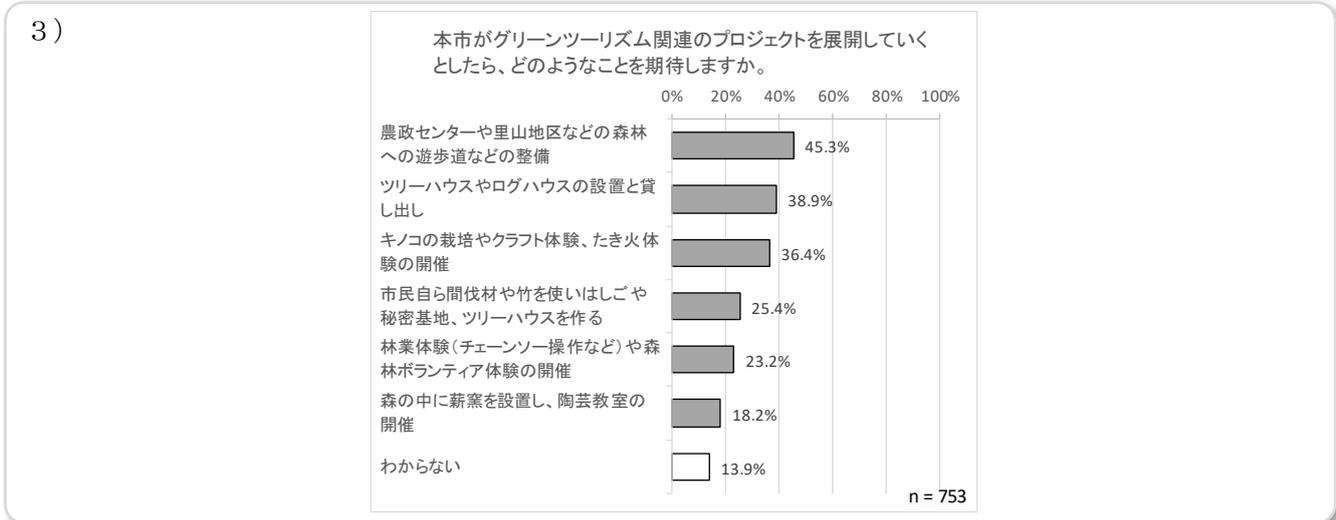
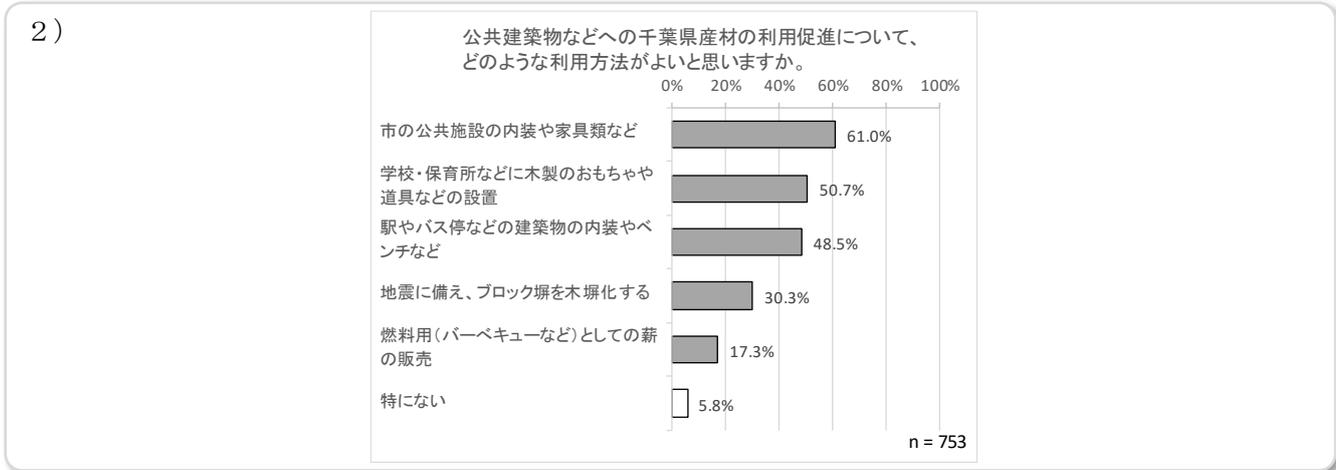
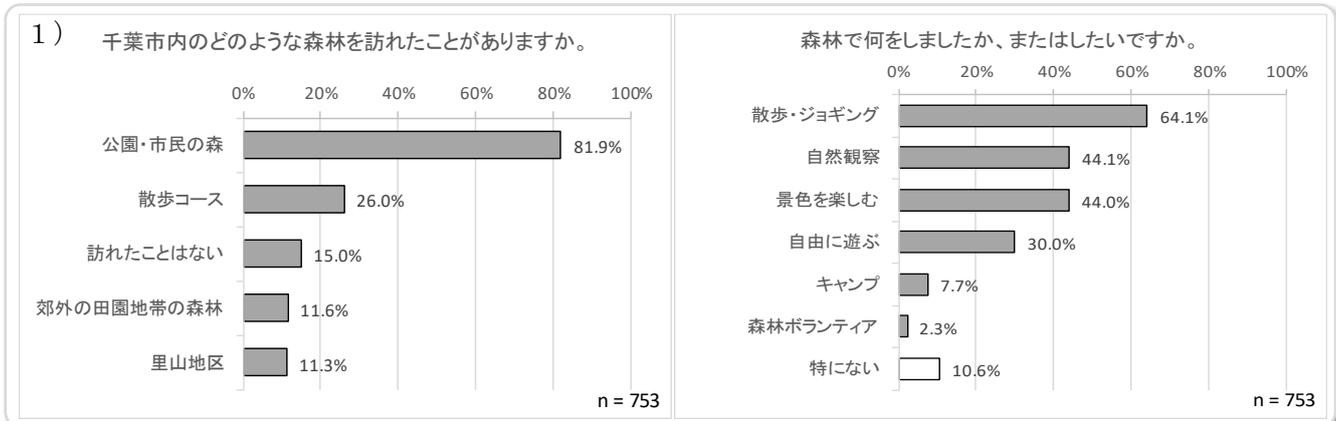
4)



## 1.2 一般 Web アンケート調査

千葉市が市内在住・在勤・在学の方を対象に行った 2019 年度 第 4 回（7 月実施）WEB アンケートにおいて「森林環境譲与税の活用」として 8 つの設問を設け、753 票の回答が得られた。

	意向及び課題等		検討すべき対応
1)	○森林の利用状況について ✓ 「公園・市民の森」を訪れた方が 8 割超。 ✓ 「散歩・ジョギング」「自然観察」が目的。	→	市民が活用することを想定した「モデル森林整備」の実施
2)	○市の地域産材利用促進について ✓ 「公共施設の内装や家具類」「木製のおもちゃや道具」「駅やバス停の内装やベンチ」が 5 割前後。	→	『木材利用促進』において考慮
3)	○グリーンツーリズムについて ✓ 「遊歩道整備」「ログハウス等設置」「体験型イベント開催」が上位であるが 4 割前後。	→	『森林整備』『木材利用促進』『普及啓発』において考慮



### 1.3 両アンケート共通及び比較

	意向及び課題等		検討すべき対応
1)	○森林環境譲与税の認知度 ✓ いずれも「知らない」が9割程度。	→	啓発用パンフレットの作成・配布
2)	○森林環境譲与税の用途 ✓ いずれも『森林整備』が5割程度であり、「荒れた森林」の整備を望む割合が大きい。 ✓ 但し、森林所有者と異なり一般では「個人の森林」整備を望む割合は小さい。	→	『担い手の育成』も含めて『森林整備』に費やすことは森林を所有しているか否かにかかわらず望まれているが、一般の意向を踏まえれば公的な目的達成に資するものであることが必要

#### 1) 森林環境譲与税の認知度

森林所有者アンケート【単独回答】	一般WEBアンケート【単独回答】
<p>森林環境譲与税を知っていましたか</p> <p> <input type="checkbox"/> 知っていた(内容も知っていた)  <input checked="" type="checkbox"/> 知っていた(内容は知らなかった)  <input type="checkbox"/> 知らなかった         </p> <p>n = 948(無回答を除く)</p>	<p>森林環境譲与税を知っていましたか。</p> <p> <input type="checkbox"/> 知っていた(内容も知っていた)  <input checked="" type="checkbox"/> 知っていた(内容は知らなかった)  <input type="checkbox"/> 知らなかった         </p> <p>n = 731(森林非所有者のみ)</p>

#### 2) 森林環境譲与税の用途

森林所有者アンケート【複数回答】	一般WEBアンケート【単独回答】
<p>森林環境譲与税をどのようなことに使ってほしいですか</p> <p> <input type="checkbox"/> 森林整備(草刈りや枝打ち、間伐、植林などの森林の手入れ、里山の保全など) 49.3%  <input type="checkbox"/> 担い手の育成(森林の手入れを行う森林組合、森林ボランティア、企業などの育成) 22.1%  <input type="checkbox"/> 木材利用の促進(公共建築物やバイオマス燃料などへの地域産材の利用促進) 20.4%  <input type="checkbox"/> グリーンツーリズム(里山などで自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型余暇活動) 13.2%  <input type="checkbox"/> 木育活動(市民が木や木材への親しみや理解を育むためのイベント活動など) 8.5%  <input type="checkbox"/> 特にない 17.5%         </p> <p>n = 1,096</p>	<p>森林環境譲与税を優先的にどのようなことに使ってほしいですか。</p> <p> <input type="checkbox"/> 森林整備(草刈りや枝打ち、間伐、植林などの森林の手入れ、里山の保全など)  <input checked="" type="checkbox"/> 担い手の育成(森林の手入れを行う森林組合、森林ボランティア、企業などの育成)  <input type="checkbox"/> グリーンツーリズム(里山などで自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型余暇活動)  <input type="checkbox"/> 木育活動(市民が木や木材への親しみや理解を育むためのイベント活動など)  <input type="checkbox"/> 木材利用の促進(公共建築物やバイオマス燃料などへの地域産材の利用促進)  <input type="checkbox"/> 特にない         </p> <p>n = 731(森林非所有者のみ)</p>
<p>森林環境譲与税を活用し新たに森林整備を行う場合、どこから始めるべきだと思いますか</p> <p> <input type="checkbox"/> 手入れされていない森林や竹やぶなど 39.9%  <input type="checkbox"/> 個人が所有している森林 19.2%  <input type="checkbox"/> 市街地の森林 15.1%  <input type="checkbox"/> 郊外の田園地帯の森林 13.4%  <input type="checkbox"/> 公園や里山地区 12.2%  <input type="checkbox"/> わからない 20.8%  <input type="checkbox"/> 無回答 19.0%         </p> <p>n = 1,096</p>	<p>森林環境譲与税を活用し新たに森林整備を行う場合、どこから始めるべきだと思いますか。</p> <p> <input type="checkbox"/> 手入れされていない森林や竹やぶなど  <input checked="" type="checkbox"/> 市街地の森林  <input type="checkbox"/> 公園や里山地区  <input type="checkbox"/> 郊外の田園地帯の森林  <input type="checkbox"/> 個人が所有している森林  <input type="checkbox"/> わからない         </p> <p>n = 731(森林非所有者のみ)</p>

## 2. ヒアリング調査

千葉市の森林・木材の状況の把握及び森林環境譲与税の使途を探ることを目的として、森林施策に関連する団体を対象にヒアリング調査を行った。

### 2.1 ヒアリング調査概要

日時	ヒアリング対象者	場所
8月26日(月) 11:00～	千葉市森林組合	千葉市森林組合
8月26日(月) 14:00～	千葉地区木材組合 一般社団法人千葉県木材振興協会	千葉市役所
8月28日(水) 11:00～	千葉市里山ボランティアの会	千葉市農政センター
8月28日(水) 13:00～	NPO 法人ちば森づくりの会	千葉市農政センター
8月28日(水) 15:00～	千葉県森林組合	千葉県森林組合

### 2.2 ヒアリング調査結果（要約）

#### (1) 千葉市森林組合

意向及び課題等		検討すべき対応
✓ 森林整備を手掛けられるのは年間 8ha 程度。	→	森林整備の人材育成・担い手確保
✓ 伐った木材は山の中に放置することが多い。	→	作業路網の整備 木材搬出の支援
✓ 人工林を自然林に転換することも考えるべき。 ✓ 市で整備する優先順位をつけていただきたい。	→	森林の整備方針・計画の策定 モデル森林整備の実施

#### (2) 木材流通事業社団体（千葉地区木材組合、一般社団法人千葉県木材振興協会）

意向及び課題等		検討すべき対応
✓ 千葉市の杉は溝腐れ病が蔓延しており木材としての価値が低いので、全伐して植え替えるべき。 ✓ 上記を実施するための補助金を充実してほしい。	→	森林病虫害対策の実施 樹木の伐採に対する支援
✓ 「サンプスギ」は県外では一定の評価を得ているが、県内においては認知度・評価が低い。 ✓ 公共建築物への木材利用は引き合いが多いが、その他木製品等への県産材利用を推進するなど、全体的な木材利用の底上げを図るべき。それによって森林整備も促進される。	→	公共施設における木製備品の利用 地域産材利用の普及啓発 木材利用の用途拡大
✓ 木質バイオマス燃料の供給は可能である。	→	木質バイオマスエネルギー活用

#### (3) 千葉市里山ボランティアの会

意向及び課題等		検討すべき対応
✓ 現在の活動に支障はないが、メンバーが高齢化しており、会員も減少傾向である。 ✓ 市の継続的な支援の下に、現在の活動を全うすることを望んでいる。	→	森林ボランティア団体等への支援
✓ 伐採した木は溝腐れ病のため利用できないので、基本的には林内に置いたままである。	→	森林病虫害対策の実施 木材搬出の支援
✓ 「いずみの森」でヤマユリが増えてきており、市民に対する PR に活用できると考えている。	→	森林整備に関する体験イベントの開催 グリーンツーリズムの推進

#### (4) NPO 法人ちば森づくりの会

意向及び課題等		検討すべき対応
✓ 会員は減少傾向であり、新しい入会もあるが定着者は限られる。	→	森林ボランティア団体等への支援
✓ 搬出しやすい木材はチップ材として供給するものもあるが、基本的には林内に置いたままである。 ✓ それ以外では、会の活動としてベンチやテーブルを作るぐらいで利用は限られる。 ✓ 木材の利活用があってこそ森林整備が促される面もあるので、需要を創出されることを望む。	→	木材搬出の支援 作業路網の整備 千葉市木材利用促進方針の推進 木材利用の用途拡大
✓ 公益的な観点で対象とすべき森林を決め、優先順位をつけ整備していくべきと考える。	→	森林の整備方針・計画の策定 モデル森林整備の実施

#### (5) 千葉県森林組合

意向及び課題等		検討すべき対応
✓ 林業従事者の労働環境を改善し、定着率を上げていくことが必要であると考えている。	→	林業従事者の労働環境改善支援
✓ 木材の販路の拡大や、木質バイオマス燃料としての供給など、木材流通のさまざまな取組を進めている。	→	木材利用の用途拡大

### 3. 文献調査

#### 3.1 林地台帳

##### (1) 所有者区分別集計結果

	筆数		面積		平均面積
	[筆]	(構成比)	[ha]	(構成比)	[ha/筆]
1.国関係林	282	0.8%	28.0346	0.5%	0.0994
2.県関係林	330	0.9%	82.5995	1.6%	0.2503
3.市関係林	1,839	5.1%	300.6881	5.8%	0.1635
(八千代市)	2	0.0%	0.0721	0.0%	0.0361
4.私有林	31,008	85.4%	4,276.9459	82.4%	0.1379
5.私有林不備	2,831	7.8%	503.1001	9.7%	0.1777
私有林計	33,839	93.2%	4,780.0460	92.1%	0.1413
全区分計	36,292	100.0%	5,191.4403	100.0%	0.1430

(2) 筆別面積の分布状況分析

筆別面積の最頻値・中央値・平均値等（全区分計：対象 36,292 筆）

	最頻値	最小値	最大値	中央値	平均値
値 [ha]	0.0991	0	8.1518	0.0700	0.1430
件数	238	16	1	—	—

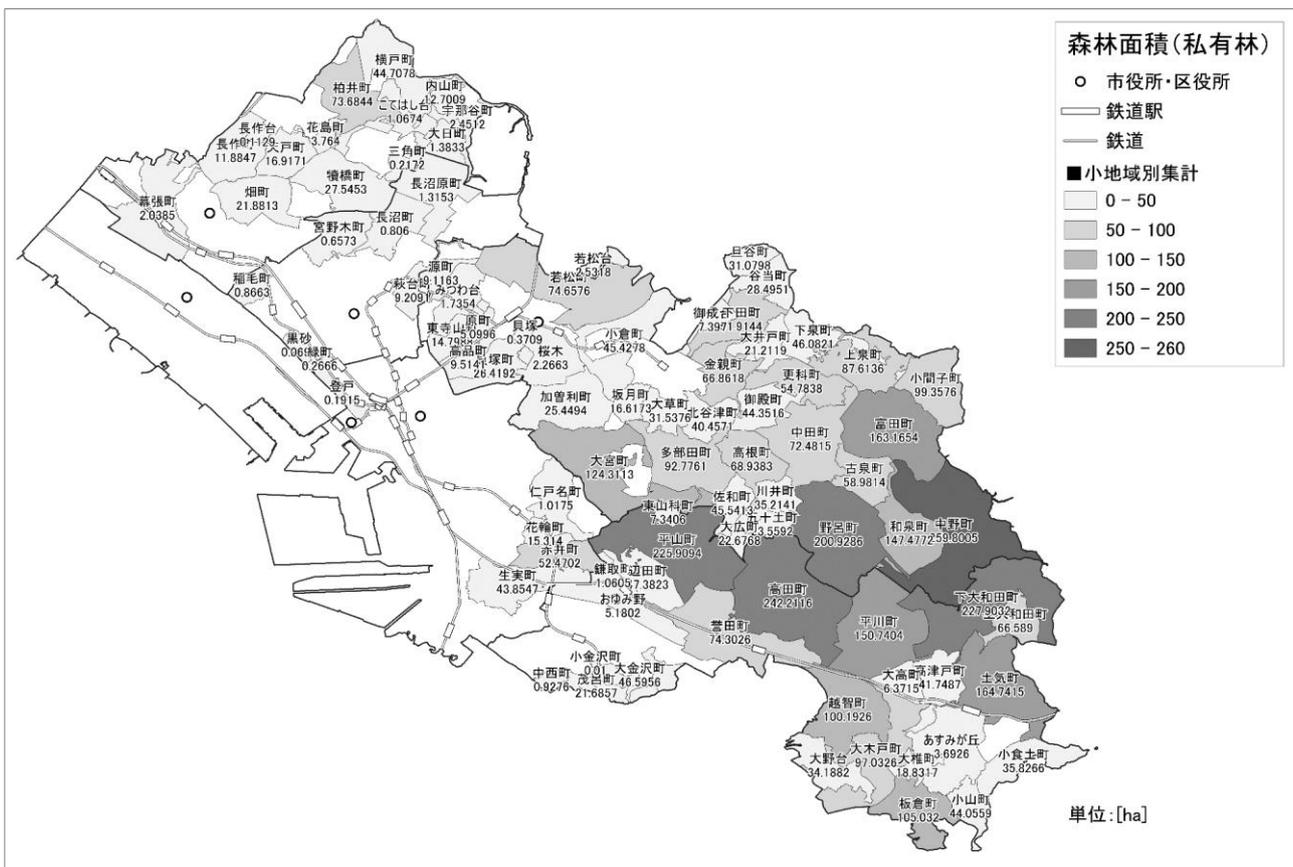
(3) 私有林における所有者別の所有面積の分布状況分析

所有者別所有面積の最頻値・中央値・平均値等

	最頻値	最小値	最大値	中央値	平均値
値 [ha]	0.0165	0	94.3579	0.1623	0.4983
件数	50	1	1	—	—

※私有林に該当する 31,008 筆を 8,583 の所有者に区分して集計した結果

(4) 森林の所在地による集計（マップ化）



小地域別森林面積集計結果（私有林：対象 31,008 筆）

### 3.2 千葉県森林・林業統計書

千葉県が編集・発行する「千葉県森林・林業統計書」の最新版（平成29年度版・平成30年9月発行）掲載データのうち、千葉市に係る箇所について、森林面積などについて整理した。

#### (1) 森林面積

##### 千葉県と千葉市との森林面積比較

(単位:ha)

A.地区面積		千葉県				千葉市			
		515,749				27,177			
		総数	対象 民有林	対象外 民有林	国有林	総数	対象 民有林	対象外 民有林	国有林
B.面積計		156,289	145,528	3,008	7,753	4,779	4,202	576	1
(比率)	(B/A)	30.3%	28.2%	0.6%	1.5%	17.6%	15.5%	2.1%	0.0%
人工林	計	60,926	54,832	943	5,151	2,038	1,901	137	
	スギ	47,482	44,648	639	2,195	1,768	1,667	101	
	ヒノキ	8,873	6,601	46	2,226	97	95	2	
	マツ	3,230	2,891	258	81	157	123	34	
	その他針	14	4		10	0	0		
	クヌギ	689	687		1	16	16		
	その他広	639			639				
天然林	計	73,912	69,967	1,667	2,277	2,091	1,705	386	1
	その他計	599	412		187	0	0		0
	ザツ	73,312	69,555	1,667	2,090	2,091	1,705	386	1
竹林	計	5,907	5,506	398	2	160	107	53	
	マダケ	4,404	4,019	385		145	92	53	
	モウソウチク	956	942	13	1	15	15		
	その他	547	546		1	0	0		
その他		15,545	15,223		323	489	489		
(再掲)	針葉樹計	60,198	54,557	943	4,698	2,022	1,885	137	0
	広葉樹計	74,640	70,243	1,667	2,730	2,108	1,721	386	1

#### (2) 県単森林整備事業実績（近隣市を含む）

##### 平成29年度県単森林整備事業の実績

区分	千葉市	市原市	成田市	香取市
造林(ha)	0.09	0.35	0	0.25
下刈(ha)	3.43	1.82	0.32	1.61
枝打ち(ha)	3.23	0.38	0	1.59
間伐(ha)	1.87	0.84	0.08	0.54
事業面積計(ha)	8.26	2.54	0.40	3.87

#### (3) サンプスギ林再生・資源循環促進事業実績（県内市町を含む）

##### 平成29年度サンプスギ林再生・資源循環促進事業実績

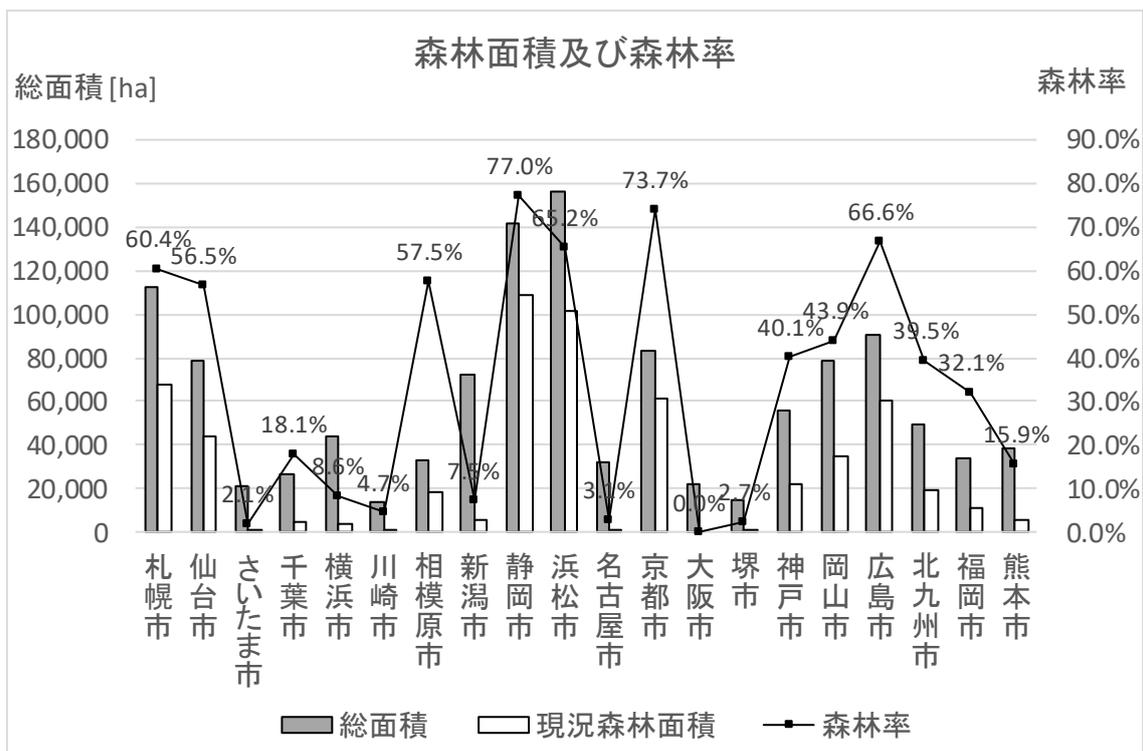
区分	千葉市	市原市	東金市	山武市	横芝光町	木更津市	袖ヶ浦市	合計
伐倒・搬出(ha)	0.22	0.98	3.92	6.52	2.93	1.46	0.33	16.47
伐採跡地への植林(ha)	0.09	0.84	2.15	—	—	1.46	0.26	4.87
運搬(m <sup>3</sup> )	—	189	490	1,900	550	606	130	3,885

### 3.3 政令市の森林状況比較

2015年2月1日現在の森林状況を調査した「2015年農林業センサス」調査結果に基づき、政令市の森林状況の比較を行った。

政令市の面積・人口及び森林面積

自治体コード	自治体名	総土地面積 [ha]	現況森林面積 [ha]	森林率 —	人口 [人]	人口密度 [人/km <sup>2</sup> ]
01100	札幌市	112,126	67,690	60.4%	1,952,356	1,741.2
04100	仙台市	78,629	44,439	56.5%	1,082,159	1,376.3
10100	さいたま市	21,744	461	2.1%	1,263,979	5,813.0
12100	千葉市	27,176	4,928	18.1%	971,882	3,576.3
14100	横浜市	43,747	3,746	8.6%	3,724,844	8,514.5
14130	川崎市	14,300	668	4.7%	1,475,213	10,316.2
14150	相模原市	32,866	18,885	57.5%	720,780	2,193.1
15100	新潟市	72,644	5,437	7.5%	810,157	1,115.2
22100	静岡市	141,190	108,778	77.0%	704,989	499.3
22130	浜松市	155,806	101,526	65.2%	797,980	512.2
23100	名古屋市	32,645	1,020	3.1%	2,295,638	7,032.1
26100	京都市	82,783	61,021	73.7%	1,475,183	1,782.0
27100	大阪市	22,524	—	0.0%	2,691,185	11,948.1
27140	堺市	14,982	402	2.7%	839,310	5,602.1
28100	神戸市	55,703	22,354	40.1%	1,537,272	2,759.8
33100	岡山市	78,996	34,701	43.9%	719,474	910.8
34100	広島市	90,652	60,357	66.6%	1,194,034	1,317.2
40100	北九州市	49,195	19,409	39.5%	961,286	1,954.0
40130	福岡市	34,337	11,016	32.1%	1,538,681	4,481.1
43100	熊本市	39,032	6,188	15.9%	740,822	1,898.0



政令市における森林面積と森林率比較

### 3.4 森林施策

森林関連計画、森林に係る制度等について森林施策情報収集を行い、取組・動向をまとめた。

#### ・各種届出件数

##### 森林経営計画策定状況

1	2
期間:平成 28 年 7 月 1 日～令和 3 年 6 月 30 日 種別:区域計画 共同 人数:18 名 区域:緑区板倉町 面積:40.5 ha	期間:平成 29 年 11 月 1 日～令和 4 年 10 月 31 日 種別:属人計画 単独 人数:9 人 区域:四街道市及び千葉市(若葉区小倉町、若松町、小間子町、中野町) 面積:26.47 ha(千葉市のみ) 3,418.51 ha(全体)

##### 林地開発件数

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
件数	2	2	—	4	1	6	2

##### 伐採届出件数

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
伐採届出件数	28	49	63	55	95	114	144
転用件数	24	24	29	38	50	60	72

##### 所有者届出件数

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
件数	0	17	20	25	40	31	25

#### ・公共建築物への木材利用促進

##### 木材利用促進事業実施・検討状況

###### (千葉市及び千葉県)

千葉市	本年度	実施していない
	令和 2 年度	実施している
	令和 3 年度	実施している
千葉県	本年度	実施している
	令和 2 年度	実施している
	令和 3 年度	—

###### (千葉市を除く 19 政令市)

今年度	実施している	9 市
	実施していない	7 市
次年度以降	令和 2 年度に実施予定	10 市
	令和 3 年度に実施予定	9 市
	当分、実施しない	3 市

#### ・研修会・講習会の参加状況

##### 各種研修会・講習会の参加人数実績

研修・講習会名	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
技術研修会	20	21	12	12	7	23	10
林業体験教室	16	実施せず	11	7	20	15	18
安全研修会	19	19	25	39	28	20	19
救命講習会	—	—	18	13	28	5	8
ことぶき大学校森林ボランティア講座	51	60	50	143	13	—	—

・森林ボランティアの活動状況

森林ボランティア3団体の活動実績（平成30年度）

事業区分 森林ボランティア団体	森林整備事業 (植林・下刈・ 枝打ち・間伐)	森林資源利 活用事業(間 伐材等木工・ 炭焼き)	調査研究事業 (森林の竹林 化対策試験)	啓発事業(ボ ランティア技 術研修会等)	研修事業(安 全研修会・救 命講習会等)	広報事業(千 葉湊大漁ま つり他)	合計
NPO 法人ちば 森づくりの会	58日 のべ727人	24日 のべ153人	1日 2人	5日 のべ50人	2日 のべ14人	4日 のべ59人	94日 のべ1,005人
千葉市里山ボ ランティアの会	33日 のべ285人	—	—	—	2日 のべ13人	—	35日 のべ298人
(株)パラッツオ 東京プラザ・ NPO 法人樹 木環境ネット ワーク協会	16日 のべ143人	—	—	4日/年 のべ76人	—	—	20日 のべ219人
合計	107日 のべ1,155人	24日 のべ153人	1日 2人	9日 のべ126人	4日 のべ27人	4日 のべ59人	149日 のべ1,522人

森林ボランティア3団体の会員数推移

団体名	H27	H28	H29	H30	H31
NPO 法人ちば森づくりの会	68人	64人	62人	57人	52人
千葉市里山ボランティアの会	36人	30人	27人	24人	21人
(株)パラッツオ東京プラザ・NPO 法人樹木 環境ネットワーク協会	40人	28人	82人	29人	40人
合計会員数	144人	122人	171人	110人	113人

・森林整備実施状況

森林整備面積の推移

年度	造林 (ha)	下刈 (ha)	枝打ち (ha)	間伐 (ha)	サンブスギ林再生・資源循環促進事業						台風被 害木緊 急整備 (ha)	面積計 (ha)	間伐材 搬出 (m <sup>3</sup> )
					計 (ha)	伐倒等		再造林 (ha)	運搬 (m <sup>3</sup> )				
						伐倒 (ha)	下刈 (ha)						
H15	5.37	81.13	13.05	16.74	5.14	5.14	5.14				4.00	125.43	340
H16	7.95	79.70	10.80	11.73	2.19	2.19	2.19					112.37	192
H17	5.36	67.42	7.48	8.58	4.12	1.38	1.38		2.74			92.96	71
H18	3.52	56.13	4.89	7.66	7.22	5.96	3.88	2.08	1.26			79.42	36
H19	5.98	71.49	7.42	9.98	8.89	6.40	3.39	3.01	2.49			103.76	2
H20	6.72	60.51	6.47	4.97	10.57	6.52	2.47	4.05	4.05			89.24	15
H21	8.32	62.31	3.89	4.72	3.23	3.23	3.23	0.00	0.00			82.47	5
H22	5.56	61.78	6.91	3.05	5.15	2.13	2.13	0.00	3.02	82.00		82.45	0
H23	5.49	42.48	5.86	3.17	3.25	1.69	1.69	0.00	1.56	90.00		60.25	5
H24	2.91	45.57	6.75	2.44	4.85	1.89	1.89	0.00	2.96	0.00		62.52	0
H25	0.52	42.74	4.09	2.10	0.83	0.83	0.83	0.00	0.00	49.00		50.28	0
H26	0.79	32.81	3.72	0.51	0.84	0.10	0.10	0.00	0.74	19.00		38.67	0
H27	2.23	29.76	2.73	0.34	0.76	0.11	0.11	0.00	0.65	0.00		35.82	8
H28	0.93	10.63	5.00	1.46	0.23	0.12	0.12	0.00	0.11	0.00		18.25	0
H29	0.22	14.46	5.02	1.87	0.31	0.22	0.22	0.00	0.09	0.00		21.88	13
H30	0.00	1.75	3.99	1.70	0.55	0.42	0.42	0.00	0.13	0.00		7.99	7
合計	134.59	1,623.54	296.76	265.73	77.04	57.24	48.10	9.14	19.80	240.00	8.20	2,405.86	1,584.00

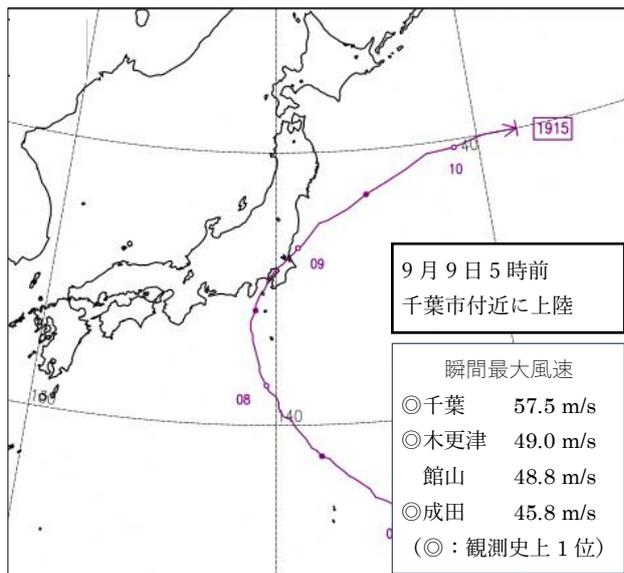
## 4. 自然災害への対応

### 4.1 令和元年台風15号

#### (1) 概要

2019年9月5日に太平洋沖で発生した台風15号は、発達しながら関東地方に接近し、東京湾を縦断しながら強い勢力を維持し9日5時前に千葉市付近に上陸した。上陸時の気圧は960hPaと推定され、関東に上陸した台風としては観測史上最低の気圧であった（資料：経路図は気象庁ウェブサイトより）。

千葉県内においては大雨に加えて暴風が吹き荒れ、千葉で瞬間最大風速57.5m/sを記録したのを筆頭に、県内各地で軒並み、観測史上1位の最大風速、瞬間最大風速を記録した。



#### (2) 被害

暴風による建築物等の損壊に加えて、倒木が各地で道路を遮断し電線を切断した影響で、千葉県全域において大規模な停電が発生した。その数は千葉市内だけでも最大で94,600戸に上った。また、停電に伴い水道供給にも影響が及び、県内の多くの住民は電気、水道といったライフラインが寸断された状態での生活を余儀なくされた。この停電は長期化し、場所により台風上陸から2週間以上続いた。

停電の主な原因は倒木による電線の切断であるが、復旧に際してもその倒木が支障となり作業が捗らず、停電長期化の一因となった。

ここまで千葉県で被害が拡大したのは、県内に多く存在するスギが溝腐れ病により倒木しやすい状況にあったからではと考えられている。

### 4.2 災害に強い森林づくり

#### 自然災害への対応に必要な森林整備

検討すべき課題		必要な森林整備
✓ 適正な管理による健全な森林の育成	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>危険木の伐倒(傾斜木、かかり木、枯損木等)</li> <li>サンプスギ溝腐病罹患木の伐倒</li> </ul>
✓ 森林整備の担い手の確保・育成	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林整備の主な担い手である千葉市森林組合や、森林ボランティア団体の育成</li> <li>広域的な人材確保</li> </ul>
✓ 継続的な保全管理の仕組みづくり	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>伐倒跡地への植林(サンプスギに代わる樹種)、天然更新</li> <li>低木林化</li> <li>植林後の継続的管理(下草刈り、剪定、間伐、枝打ち等)</li> </ul>

## 5. 森林環境譲与税活用事業の検討

区分	事業 (評価の凡例) ◎:優先度高、○:優先度中、△優先度低		各調査結果					森林種別																												
			アンケート		ヒアリング	文献	災害・防災	経済	環境	里山																										
			所有者	一般																																
森林整備	<b>森林の整備方針・計画の策定</b>		◎	◎	○	○	○	▲	○	○																										
	森林の目的区分設定	◎									○	○	○	▲	○	○																				
	整備区域及び優先順位の設定	◎									○	○	○	▲	○	○																				
	<b>森林所有者への対応</b>										個人 ○ 市街地 郊外 里山 △	市街地 里山 ○ 郊外 個人 ×	○	○	○	○	▲	○	○																	
	林地台帳の精度向上	◎																		○	○	○	▲	○	○											
	管理の意向確認	◎																		○	○	○	▲	○	○											
	境界の明確化	◎																		○	○	○	▲	○	○											
	林業経営者への再委託	▲																		(対象) 未管理	(対象) 未管理	○	○	○	○	▲	○	○								
	千葉市管理森林の受託	△																		◎	◎						○	○								
	<b>森林の管理・整備の実施</b>																			個人 ○ 市街地 郊外 里山 △	市街地 里山 ○ 郊外 個人 ×	○	○	○	○	○	▲	○								
	作業路網の整備	○																											○	○	○	○	○	○	○	○
	遊歩道等の整備	○																											○	○	○	○	○	○	○	○
	モデル森林整備	◎																											○	○	○	○	○	○	○	○
	森林の管理に対する支援	○																											○	○	○	○	○	○	○	○
	樹木の伐採に対する支援	◎																											○	○	○	○	○	○	○	○
	木材の搬出に対する支援	◎																											○	○	○	○	○	○	○	○
森林病虫害対策の実施	◎	○	○	○	○	○	○	○	○																											
災害に強い森林づくり	◎	○	○	○	○	○	○	○	○																											
人材育成・ 担い手確保	林業従事者の労働環境改善支援	△	○	○	○	○	○	○	○	○																										
	林業に携わりたい者への支援	◎	○	○	○	○	○	○	○	○																										
	森林ボランティア団体等への支援	◎	○	○	○	○	○	○	○	○																										
	普及啓発のための人材育成	△	○	○	○	○	○	○	○	○																										
木材利用の 促進	市有施設の木造・木質化	◎	○	△	○	○	○	○	○	○																										
	土木工事や公園整備における木材利用	◎	○	△	○	○	○	○	○	○																										
	木製備品の利用	◎	○	△	○	○	○	○	○	○																										
	木質バイオマスエネルギー活用(市有施設)	○	○	△	○	○	○	○	○	○																										
	木質バイオマスエネルギー活用(その他)	△	○	△	○	○	○	○	○	○																										
	地域産材利用の普及啓発	○	○	△	○	○	○	○	○	○																										
	木材利用の用途拡大	◎	○	△	○	○	○	○	○	○																										
普及啓発	森林整備に関する体験イベントの開催	◎	○	△	○	○	○	○	○	○																										
	啓発用パンフレットの作成・配布	○	○	△	○	○	○	○	○	○																										
	市の取組に係る看板設置等による広報	△	○	△	○	○	○	○	○	○																										
	児童生徒等を対象とした森林環境教育	○	○	△	○	○	○	○	○	○																										
	グリーンツーリズムの推進	△	○	△	○	○	○	○	○	○																										

具体的な内容	現行施策との関連	
	計画名等	施策・取組内容
市域の森林について、森林種別(経済林、環境林、里山林及び人工林、自然林)の区分を行う。		
上記区分に基づき、市の事業として整備を行っていく箇所及び優先順位について設定を行う。		
林地台帳、森林所有者届出制度の周知及び現在の登録データの確認。		
所有者個別に所有目的、所有意向、管理の委託意向等について確認。		
森林の管理・整備及び集約をスムーズに行うために、境界を明確にする。	森林整備計画	森林施業の共同化の促進に関する事項
経営管理を委託された森林について、林業経営に適する森林については「意欲と能力のある林業経営者」に再委託する。		
経営管理を委託された森林について、林業経営に適さない森林については千葉市自らが管理する。		
森林整備作業を効率的に実施するための作業路の整備。	森林整備計画	作業路網その他森林の整備のために必要な施設の整備に関する事項
市民が活用することを想定する森林において、安全な遊歩道の設置・管理を行う。		
千葉市の森林を象徴する箇所において、モデル的に整備を行っていく森林を指定し優先的に実施。		
下刈りや枝打ちについて、現行の補助事業の枠外での実施が望ましいものに対して支援。	環境基本計画	森林等の保全対策を推進する。
樹木の伐採(間伐・全伐)について、現行の補助事業の枠外での実施が望ましいものに対して支援。		
森林内に放置されている木材の搬出を促し、木材の利用拡大を図る。		
健全な樹木生育環境保全のために、サンプスギ林溝腐れ病等を主とした森林病害虫対策を実施。	環境基本計画	森林等の保全対策を推進する。
多発する台風などの自然災害に対応するため、災害に対する抵抗性の高い健全な森林づくりを推進。		
森林ボランティア会員の定着率向上を図ることにより、森林整備の担い手を確保する。		
研修会の開催や関係団体・事業者とのマッチング、熟練者の招へい・交流等により、林業(森林整備)に興味がある若年者に対する支援体制を構築する。	森林整備計画	林業に従事する者の養成及び確保に関する事項
森林整備の主な担い手である千葉市森林組合や、森林ボランティア団体の育成。	森林整備計画	森林組合・林業後継者の団体の育成強化
森林環境教育・グリーンツーリズム等を推進するために必要となる人材の育成。		
市有施設において低層のものは木造化を図り、内装等についても可能な限り木質化を促す。	木材利用促進方針	市有施設における木材の利用の目標
市が実施する公共工事や公園整備において、木柵の採用など木材利用を促す。	木材利用促進方針	市施工土木工事等の木材利用
市有施設で利用されるテーブル、イス、書棚等の備品について、木製品を積極的に利用する。また、多くの市民が利用する施設について木製品の導入を支援。	木材利用促進方針	市有施設の備品および消耗品
市有施設における木質バイオマスを燃料とする設備の導入。	木材利用促進方針	市有施設の暖房器具等
一般家庭、事業所への木質バイオマス設備導入や、未利用材・低質材を木質バイオマス発電の燃料として供給するための支援。		
千葉県産材の需要拡大のためのPR及び関連団体への支援。	木材利用促進方針	供給体制の整備及び情報提供
上記に示す以外にも、木質資源のあらゆる利用法について検討し需要を拡大することにより、森林整備サイクルの促進を図る。	木材利用促進方針	供給体制の整備及び情報提供
森林整備の活動の体験イベント、自然観察会、木材による工作体験等、森林に係る各種イベントを実施し、市民への森林への興味・理解を喚起。	—	研修会等の実施
森林環境譲与税の周知も含め、森林整備の必要性について市民の理解を深めるためのパンフレットの作成・配布。		
市有施設の木材利用やモデル森林整備の取組について、その内容が市民の目に触れるように看板等を設置するなど、市民への広報を行う。	木材利用促進方針	PRおよび普及
森林整備の必要性を幼少期より理解してもらうことを目的として、環境教育のプログラムの一つに森林に係るものを設定。	環境基本計画	地域における環境教育を推進する。
「緑」「里」「農」を活かした観光プロモーションをはじめとして、森林資源の観光への活用を図る。	新基本計画 第3次実施計画	グリーンツーリズムの推進

令和元年 9 月

森林環境基礎調査報告書（概要版）

発行 千葉市経済農政局農政部農政センター農業経営支援課  
千葉市若葉区野呂町 7 1 4 - 3

TEL 043-228-6275

FAX 043-228-3317

E-mail [keieishien.AAC@city.chiba.lg.jp](mailto:keieishien.AAC@city.chiba.lg.jp)